

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：ジョン F. ジャーム
 第 2550 地区ガバナー：栃木 秀磨
 事務所：〒325-0826 宇都宮市西原町 142
 宇都宮グランドホテル内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 E-mail：m2550@agate.plala.or.jp



会長：村山 茂 幹事：植竹 一裕
 事務局：(株)植竹虎太商店内 植竹 一裕
 〒325-0056 那須塩原市本町 6-5
 TEL:0287-62-1123・FAX:0287-63-9228
 E-mail：k.uetake@coral.plala.or.jp
 例会：毎週水曜日 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第 2735 回 村山年度 第 1 回会報 2016-7-6 司会 石山桂子君



会長挨拶 村山茂会長



改めまして、2016-17年度会長を担わせていただきます村山茂でございます。1年間よろしく申し上げます。

そして、和氣勝利直前会長並びに秋葉秀樹幹事様には、1年間大変ご苦勞様でした。心から感謝と敬意を表する次第です。

さて、いよいよ本日第1回例会のご挨拶をさせていただきます訳でございますが、本日を含めて47回の例会があるわけですので、何かしらお話の基準を設けないと話せないなど考えました。それで、次のような考え方で行こうと思っております。

- ・月初めの例会は、ロータリー月間地区行事に関する事
- ・黒磯クラブの活動に関する事
- ・職業に関する事
- ・時事に関する事
- ・季節に応じた事柄に関する事
- ・趣味に関する事

ということで、本日は、ロータリー月間地区行事のお話しになるわけですが、今月はそれがありません。仕方がないので、本日は、時事に関する事というカテゴリーでお話しさせていただきます。黒磯クラブの活動に関する事については、後ほど卓話の中で会長方針と計画の中でお話しさせていただきます。

それでは、時事に関する事といえば、イギリスのEU離脱だと思っております。アメリカも大統領選挙中ですが、その話題はあっさり凌駕されてしまいました。それほどの衝撃があったと思います。イギリスは通貨統合には応じておりませんでした。EUユーロ圏の経済的な大原則である人、物、金の移動の自由を謳歌して、かつて、イギリス病と言われるほど衰退していた経済を回復させました。今日では、その裕福になったイギリスを目指して様々な国から移民が殺到し、皮肉にも、そのことが今回の離脱に結び付く大きな要因の一つになりました。もちろんこの他にも、その理由はあると思いますが、私が接した情報の中で一番なるほどと思ったことは、もともと、EU構築の目的は、第1次、第2次世界大戦を経て、二度とこのようなことを繰り返さないとの反省に立って、ヨーロッパに自由と平和を広めること。イギリスが離脱を決めた直後、ドイツのメルケル首相は「欧州統合は平和主義。それを忘れてはいけない。」と言ったそうです。2度の世界大戦を引き起こしたドイツの首相が言うことに違和感を持たれる方もいらっしゃると思いますが、逆に言えば、戦後71年を掛けて今日のEU構築をフランスとともに主導してきた概念を素直に述べられたことが素晴らしい。

その一方で、今回の国民投票の際にイギリスでのキャンペーンの様子は、移民問題もそうですが、余りにも実利的で経済的な損得ばかりの言いように感じられました。イギリスと大陸側の国々のリーダーの基本認識が違っていたのだなと感じました。何れにしても、イギリスの離脱がヨーロッパの平和と自由を阻害するきっかけにならないよう、ロー

出席報告 出席委員会 安藤譲治君

(出席規定の免除会員数5名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日7月6日	36 (5)	33 (4)	3 (1)	94.3%	*	
前回6月29日	40 (6)	33 (0)	7 (0)	82.5%	4人	92.5%
前々回6月22日	40 (6)	29 (6)	11 (0)	72.5%	7人	90.0%

タリアンとして祈らざるを得ません。

結びになります。本日からは、本日からいよいよスタートでございますので、皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。第1回目の会長挨拶といたします。ご清聴有難うございました。

新入会員の紹介

● 日蓮宗等覚院 ご住職 藤崎善隆様



ご紹介いただきました高砂町の等覚院という寺の住職を務めております。こちらでは先ほど藤崎善隆（よしたか）で紹介いただきましたが、お寺の時の名前は藤崎善隆（ぜんりゅう）でございます。こちらでは藤崎善隆（よしたか）で通させて頂ければと思います。

皆様私ご覧のとおり、わたくし若輩者ですが皆様のご指導をいただきながら活動していきたいと思っております。

どうぞご指導いただきまして頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

● 栃木銀行支店長 神山徳久様



只今ご紹介にあずかりました栃木銀行黒磯支店支店長 神山と申します。前任の上野の後、今回の異動で黒磯ロータリークラブに入会させて頂くことになりました。私の初めてのロータリークラブということで、色々ご迷惑をかけることはたくさんあると思っておりますが、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

吉光寺政雄 親睦委員長

皆さんこんにちは。村山年度親睦委員長の吉光寺です。

村山年度第一回の誕生祝いと結婚祝いをさせて頂きます。7月誕生日の方は、荒井昌一さん、植竹一裕さん、前へお願いします。7月結婚祝いの方はお1人です。小野安正さんです。今年度も親睦委員会を宜しく願いいたします。

誕生祝い



植竹幹事・荒井副会長

結婚祝い



小野安正君

幹事報告 植竹一裕幹事

村山年度第1回幹事報告を致します。不慣れな点多々あると思いますがよろしくお願い致します。

まずは、6月22日に開催されました、村山年度第3回理事役員会報告を致します。

1. 7月13日ガバナー訪問に際しての準備として
 - ・10:00理事・役員で集合・お出迎えをすること。を承認頂きました。
 - ・クラブ協議会は基本全員参加とし、参加者にメイクアップを認めること。を承認頂きました。
2. 次に次年度現況報告書の中に掲載する職業分類表の書式を月江寛智会員選考・職業分類委員長よりご提案を頂き、今後増強すべき未充填の小分類を加えて表示すること。を承認頂きました。

続いて幹事報告を致します。

1. 故長嶋一郎ガバナーの奥様より葬儀参列に対する礼状とお菓子を頂戴しました。
2. ガバナー事務所より今月のロータリーレートが1ドル102円となります。
3. ガバナー事務所より米山委員長研修会議開催のお知らせが届きました。米山記念奨学会時庭稔委員長にお渡ししました。
4. ガバナー事務所より2017～18年度1年交換学生募集要項が届きました。青少年奉仕委員長大島三千三委員長にお渡ししました。
5. 本日例会終了後、第四回理事・役員会を開催致します。

委員会報告 荒井昌一副会長

● 創立55周年記念誌委員会 副委員長稲垣

遅くなりましたが、創立55周年記念誌が完成しました。

今回は創立55周年記念実施についてのアンケート調査を重視し、コンパクトな形でCD

のみの発行となりました。

各自のレターボックスの入れておきますので、お持ち帰りください。

また黒磯ロータリークラブホームページ、会員ページ子ページの書式集ダウンロードページに、アップしましたのでダウンロードご覧ください。

● 会報委員会 稲垣政一委員長

村山年度から委員長を仰せつかりました稲垣です。1年間よろしくお願い致します。

会報委員会の基本方針は和気年度と同じです。前年度と同様、卓話、挨拶、各報告は、速やかにメール又はペーパーでお願いします。

● 雑誌委員会 黒澤洋一委員長

三つの書類が届いている

1. 別紙のファイルが届いている。帰りの際にはお持ち帰りください。
2. ガバナー月信7月号
3. ロータリーの友7月号

その他、地区大会の案内3部
レターボックスが満杯の方がたくさんいらっしゃいます。ご協力よろしくお願い致します。



ニコニコボックス 津久井誠二君

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 村山茂会長 | 1年間よろしくお願い致します。 |
| 月江寛智君 | 村山会長、植竹幹事、荒井副会長、1年間宜しくお願い致します。 |
| 室井次男君 | 村山年度の船出、黒磯ロータリークラブの繁栄を記念して。 |
| 檜山達郎君 | 村山年度のいよいよのスタートお祝い申し上げます。 |
| 秋間忍君 | 村山丸のスタートを祝って。 |
| 田中徹君 | 村山丸、本日出航せり、早くお帰りなさいよ。 |
| 平山博君 | 村山年度の船出を祝って。 |
| 鳥居輝一君 | 村山丸のスタートを祝して。 |
| 瀬尾紀夫君 | 村山会長、植竹幹事、荒井副会長、1年間よろしくお願い致します。 |

- | | |
|---------|--|
| 石山桂子君 | 村山会長、植竹幹事、荒井副会長、1年間よろしくお願い致します。 |
| 澤田吉夫君 | 村山年度、出発を祝って。 |
| 大森貞夫君 | 村山会長、植竹幹事、荒井副会長、本日新たな船出とまります。おめでとうございます。 |
| 吉光寺政雄 | 村年度のスタートを祝して。 |
| 高木慶一君 | 村山年度第1回例会を祝して。 |
| 荒井昌一副会長 | 誕生祝ありがとうございます。本年度副会長を仰せつかりましたので、皆様方のご協力をお願い致します。 |



卓話 会長、幹事、副会長、 会長ノミニー 新年度方針

● 植竹一裕 幹事



村山年度幹事の植竹です。2011-12年の榎山年度に入会し、やっと5年という期間での幹事という大役を仰せつかり今さらながら重圧を感じている次第です。

村山年度の方針は、後ほど会長よりお話があると思いますので控えさせていただきます。ここでは私なりの幹事としての考え方を話させていただきます。

村山年度の方針は会長である村山会長からの発信ですが、クラブを一つの劇団に例えれば、主役が会長と考えます。

この劇団には36名在籍しており、今年度最終講演になるまでに41名まで増員する予定であります。魅力あるクラブにする為には、各々劇団員の努力が必要と考えます。その中で幹事の役割は、スポットライトを浴びる場所ではなく、スポットライトを効果的に使う照明係であり、クラブと言う名前の舞台を盛り上げる為の大道具・小道具係です。主役の会長や劇団員として舞台に立つ皆様、このクラブにおいて活躍出来るように取り計らう

事を指名と考えております。心ひとつにしてクラブが盛り上げていきましょう。今年度終了するときに輝かしいスポットライトを浴びる事を目標にこの一年間邁進していきたいと思っております。

今まで以上に皆様からの厳しいご指摘やアドバイスをお願い申し上げまして、年頭にあたっての幹事の挨拶とさせていただきます。改めて村山年度を今まで以上によりしくお願い申し上げます。

● 荒井昌一 副会長



国際ロータリー会長ジョン・F・ジャーム氏は「人類に奉仕するロータリー」を、地区ガバナー栃木秀磨氏は「元気なクラブ作りと誠実な職業奉仕」をテーマとしており、村山会長の本年度事業計画にあります、奉仕の心を作り出す為の「親睦」の重要性には、職業人としてより高い倫理の向上を唱えております。クラブ奉仕委員会として、会長の方針が順調に実行に移せるよう、各委員会の連携を調整していきたいと思っております。

栃木ガバナーは本年度の方針の中で次のように語っております。近年ロータリーは奉仕の時代と言われております。ロータリーとは「親睦」と「奉仕」の2本立てで支えられています。親睦が失われればクラブは崩壊することでしょうし、奉仕こそがロータリー運動の目的でもあります。親睦はロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根を張り、成長するためには、どうしても必要な土壌なのです。その為ロータリアンは例会に出席しなければ親睦は図れません、親睦というのは、ロータリー思想が形成し、奉仕の心を作り出すための諸活動のことを指すのです。日本のロータリーの創業者である米山梅吉先生は「例会は人生の道場である」と言いました。重要なことはロータリーの親睦が欠けるとロータリー運動は成立しなくなるため、一人一業種制度や、例会出席は不可欠となるのです。また奉仕の実践の場である職業奉仕は職業サービスを念頭に相手の立場に立った職業活動を行い、相手の喜びとしながら職業人としてのより高い倫理の向上に努め、世の中に広めていくことです。

● 高木茂 会長ノミニ



皆様こんにちは、わたくし村山年度、会長ノミニ副会長を仰せつかりました高木ですよろしくお願い致します。

本日は村山年度のスタートとなる例会で、新年を迎えた元日のようないろいろな気持ちが混ざっております。どれから一生懸命やろうか、方針はどうしようか、色々考えて今日まで過ごしてきました。

村山会長、植竹幹事、私、荒井副会長、理事役員の皆様、来週には早速ガバナー公式訪問を控え、なかなか落ち着かない新年度のスタートとなっております。準備にはそつなく来週にはガバナーをお迎えしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

私も村山年度を支えながら次年度の準備もしていかなければならない年と考えております。私的にもいろいろ忙しく計画を練ったり、皆様には協力を仰ぐようなことが多々あると思っておりますので宜しくお願い致します。

黒磯ロータリークラブはまとまりのあるクラブですし、会員の皆様も良くクラブの運営を理解されております。どのような立場もこなせる能力を兼ね揃えているメンバーであります。今年度、来年度それから将来に向けての運営、ロータリークラブの活動に積極的な活動をしまして黒磯ロータリークラブが、ますます反映しますように、村山年度、次の私、それから次の次の会長まで皆様支えていただければと思っておりますのでよろしくお願い致します。

まずは村山会長、植竹幹事よろしくお願い致します。以上でご挨拶とさせていただきます。

● 村山茂 会長



それでは、2016-17年度黒磯クラブにおける方針と計画についてご説明いたします。国際ロータリー会長ジョンF・ジャーム氏のテーマは「人類に奉仕するロータリー」です。世界中のロータリーアンが結集すれば、例えば、ポリオ撲滅という壮大な事業も可能であり、その伝統を継承する名誉を授けられた私たちには、このような奉仕を行っていく責務があると述べられています。また、第2550地区ガバナー栃木秀磨氏は「元気なクラブ作りと誠実な職業奉仕」を目標に掲げました。具体的には、奉仕の心を作り出すための「親睦」の重要性、そのためには、例会に出席することが不可欠であること。そして、職業人としてより高い倫理の向上に努力し、そのことを世の中に広めていくこと。この親睦と奉仕の両輪をもって、人類の奉仕に邁進していきたいと述べられています。これらを踏まえ黒磯クラブといたしましては、例会の一層の充実と職業奉仕を中心に、奉仕活動の充実に努めてまいります。また、来年はロータリー財団が100周年を迎えますので、祝賀行事を実施いたします。

【本年度の計画】

- ・例会プログラムの充実：会員の職業紹介、適時の外来卓話
- ・奉仕活動の充実：全会員参加を促す
- ・会員増強：純増2名
- ・IMの開催
- ・ロータリー財団支援：US150 \$ / 1人
- ・ロータリー財団創立100周年祝賀行事の実施：IMの中で開催
- ・米山記念奨学会の支援：18,000円 / 1人（普通寄付3,000円＋特別寄付15,000円）
- ・米山記念奨学生の受入及びカウンセリング
- ・各委員会の継続事業の実施

さらに具体的なこととお話しさせていただきますと、会員増強につきましては、本日、皆様のご協力によりまして、藤崎善隆様と神山徳久様にご入会いただきましたが、純増2

名を目標にさせていただいておりますので、さらなるご協力をお願い申し上げます。予算的には、ロータリー情報委員会に5名分の四つのテストと会員バッジの手当をしております。

また、会報委員会の予算には懸案でありました、カメラの取得費用を計上いたしました。そして、過日の理事役員会で出されました、黒磯高校インターアクト部のバナーが品切れとのことでしたので、急遽、青少年委員会の予算に計上いたしました。また、黒磯クラブのバナーについても、SAAの予算に計上いたしました。

この予算につきましては、繰越金を考えておりません。当たり前のことではありますが、必要なものには積極的に予算措置をさせていただきますが、不要なものは一切排除する考えで計画させていただきました。皆様には、積極的に奉仕活動を行っていただき、補正予算が必要になるようご活躍いただきたいと考えております。そしてこのことがクラブの活力となり、会員同士の親睦、友情の増進に繋がればこれ以上のことはありません。以上、会長の方針と計画を申し述べさせていただきました。結びに、重ねがさねではありますが、1年間よろしく申し上げます。

7月6日欠席(敬称略)
相馬征志・深町彰・戸野俊介

6月29日欠席(敬称略)
磯勝彦・上野和昭・吉光寺政雄・相馬征志
高根沢邦夫・津久井誠二・深町彰

前回 6月29日分メークアップ(敬称略)
磯勝彦・上野和昭・相馬征志・津久井誠二

前々回 6月22日分メークアップ(敬称略)
磯勝彦・稲垣政一・澤田吉夫・鈴木久雄
平山博・福田逸男・小野安正

次回例会

平成28年7月13日

担当 栃木秀磨ガバナー公式訪問

近隣クラブ例会日

- 火曜日 西那須野/いとう屋 0287-36-0028
- 水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211
- 木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

近隣クラブ例会日

- 木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525
- 木曜日 那須/ホテルエピナール那須 0287-78-6000
- 金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105

会報委員会：稲垣政一・鳥居輝一・秋間 忍・高木慶一・安藤謙治